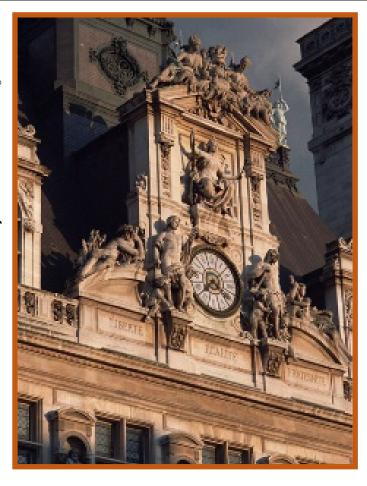
人工知能が進化する時代に

急速に進化している人工知能 (AI) が、私たちの社会や生活 を大きく変えようとしています。

アメリカの企業が開発した人 工知能「ワトソン」は、たった 1秒間に8億ページ分もの文字 を読みます。東京大学医科学研 究所が導入した「ワトソン」は、 2,500万を超えるがん研究の論 文等を読み込み、専門の医師な も難しと言われている特殊人 も血病を見抜き、1人の日本人 女性の命を救いました。診断に 要した時間は、わずか10分間 です。

しかし、人工知能がいかに進 化しようと、それらが行うのは 人間に与えられた目標の中での



儘田 文雄

処理に過ぎません。私たち人間だけが、豊かな感性を働かせながら、よりよい社会や人生を築くための目標を考え出すことができるのです。

利他の心

福聚山 慈眼寺住職 大峯千日回峰行大行満大阿闍梨 塩沼 亮潤

「利他の心とはどういうことですか?」と、質問を受けたことがあります。「利他」というのは読んで字の如く、「相手を利すること」です。自己の利益も大切ですが、相手の功徳を施すことを優先します。そういう精神で生きていると、不思議と自分も誰かに生かされて潤い、円満な人生を歩めるものです。

出典:「寄りそう心」 塩沼亮潤著(プレスアート)

※ 利他の心は「人によかれ」という心。視野も広がり、正しい判断を下しやすくなると考えます。